

歯科材料09 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科用ゴム製研磨材 70903000

カボ エナミック ポリッシングセット

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

・ポリッシングセット クリニカル

軸部形式: ISO1797-1 軸部形式1 (CA)

プレポリッシング用				
種類	スモールチップ [®]	チップ [®]	レンズ [®]	カップ [®]
作業部色調	ピンク			
ハイグロスポリッシング用				
種類	スモールチップ [®]	チップ [®]	レンズ [®]	カップ [®]
作業部色調	グレー			

・ポリッシングセット テクニカル

軸部形式: ISO1797-1 軸部形式2 (HP用)

プレポリッシング用				
種類	チップ [®]	トーパー [®]	ホール	レンズ [®]
作業部色調	ピンク			
ハイグロスポリッシング用				
種類	チップ [®]	トーパー [®]	ホール	レンズ [®]
作業部色調	グレー			

2. 原材料

シリコンカーバイド、ダイヤモンド、ポリウレタンゴム、ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

ゴム基材で結合された様々な研磨成分から成る歯科用研磨材で、補綴物等の研磨に用いる。

【使用方法等】

歯科用ハンドピースまたは技工用ハンドピースに装着し、以下の回転数で回転させ、適度な加圧で補綴物を研磨する。研磨は一次研磨(プレポリッシング)、二次研磨(ハイグロスポリッシング)の2段階で行う。

使用回転数: 7,000-10,000回転/分 (一次研磨)

5,000- 8,000回転/分 (二次研磨)

【使用方法に関する使用上の注意】

- ・[使用方法等]に記載の使用回転数を超えた使用の場合には、破損してけがをすることがあるので、使用回転数を厳守すること。
- ・ハンドピースメーカーの指定に従って本品の軸部を確実に奥まで挿入すること。
- ・ハンドピースに装着後、確実に固定されていることを確認すること。
- ・予め患者の口腔外で回転させて、振れがないことを確認すること。

- ・作業部の細長いまたは大きい形状のものは、折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。
- ・高回転数、過度の加圧、無理な角度等の不適切な使用は、オーバーヒートになり補綴物等が損傷することがあるので、注意すること。
- ・口腔内/口腔外で使用の際は、注水下で研磨する。
- ・二次研磨は、本品を歯面に強く押し付けず、ソフトタッチで行うこと。
- ・鏡面研磨を施す際、最小の回転数で注水なしに行う。
- ・加工材料の取扱説明書を参照すること。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

安全のために、保護めがね、保護手袋、マスクを着用すること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

直射日光、水分、腐食性薬材及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないように保管すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検

- ・破損、ヒビ、キズ、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
- ・使用後は、ハンドピースから取りはずして感染防止のため洗浄・消毒又は滅菌すること。

2. 洗浄

- ・使用後は、目視で確認できる汚れ、血液や唾液等を器具からブラシ等を用いて温水や洗剤で取り除く。
- ・確認して、まだ汚れが残っている場合は、1)を繰り返し洗浄する。
- ・あるいは超音波洗浄器で洗浄する。

3. 消毒

- ・汚れが除去されていることを確認後、プラスチック用の消毒剤を用いて薬液消毒を行う。
- ・温水ですすぎ、乾かす

4. 滅菌

- ・高圧蒸気滅菌(134°C、5分)を実施する。滅菌後は10分以上乾燥させること。

【保守・点検に関する注意事項】

- ・洗浄、消毒、滅菌には、できるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると、塩素イオンの影響で器具が腐食することがある。
- ・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、材質に影響を及ぼす事がある。
- ・滅菌中は、高圧蒸気滅菌器の金属部分に接触しないように注意すること。
- ・高温(134°C以上)での乾燥は、器具の材質に影響を与えるので、乾燥工程は高温で行わないこと。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名: カボプラネメカジャパン株式会社

製造業者: ビタ社

(VITA Zahnfabrik H. Rauter GmbH & Co. KG)

国名: ドイツ (Germany)